



Press Release
報道関係各位

2025年11月18日

現代美術家 松山智一のスタジオから羽ばたく
7名のアーティストによるグループ展「Sprouting in GreenPoint」
ニューヨークの GOCA by Garde で開催
会期：2025年11月20日（木）～12月20日（土）

インテリアデザイン、コンサルティング、コーディネーションのトータルサービスをグローバルに展開する株式会社 GARDE（本社：東京都港区 代表取締役社長 室賢治）は、GARDE が手掛けるアートギャラリー GOCA by Garde にて、グループ展「Sprouting in GreenPoint（スプロウティング・イン・グリーンポイント）」を2025年11月20日（木）から12月20日（土）まで開催いたします。



GOCA by Garde は、日本およびアジアのアーティストを世界へ紹介する拠点として、絵画、彫刻、陶芸など多彩な作品を展示する GARDE 初の海外アートギャラリーです。日本およびアジアの現代アートをグローバルに発信する役割を担う、新たな文化発信の場を目指しています。



本展は、ニューヨークを拠点に世界的に活躍する現代美術家 松山智一氏が主宰する「MATSUYAMA STUDIO（以下、松山スタジオ）」にて研鑽を積んだ7名のアーティストによる作品を紹介するものです。ニューヨークを拠点に活動する彼らの作品を通じ、松山スタジオが育んだ創造的エネルギーと、新たな世代の表現の広がりを紹介します。

松山スタジオは、松山氏の創作拠点であると同時に、若手アーティストが国際的視野と技術を磨く場として知られています。これまでにも、多くのアーティストがこの環境から世界へと羽ばたいてきました。本展は、こうした系譜を継ぐ次世代の才能が、スタジオから自立し、自らの光を放つ瞬間を象徴しています。

タイトル「Sprouting in GreenPoint」は、松山スタジオが拠点を置くニューヨーク・ブルックリンのグリーンポイントという、多様性と創造性に満ちた土地を象徴しています。“Green”は若さや生命力、成長を、“Point”は出発点や焦点を意味し、この二つの言葉の融合は、アーティストたちが自らの根を伸ばし、未来へと向かう瞬間を表現しています。グリーンポイントで育まれた才能が世界へと広がり、次の時代を彩るアーティストたちが力強く成長していく——その希望とエネルギーが、このタイトルには込められています。

GOCA by Garde は、本展を通じて、松山スタジオで経験を積んだ日本人若手アーティストたちが世界に発信する創造の軌跡を称え、応援します。

MATSUYAMA STUDIOについて

ニューヨークに拠点を置く MATSUYAMA STUDIO（松山スタジオ）は、アーティスト松山智一氏が主宰する、世界有数の現代アートスタジオです。同スタジオでは、若手アーティストを制作、デザインチームの一員として採用しながら、将来的に彼らが独立した美術作家として活躍できるよう、継続的な支援を行っています。その一環として、勤務時間外や週末にはスタジオを開放し、スタッフ自身が自由に創作活動を行える環境を整備。さらに、所属アーティストの展覧会を企画・開催することで、作品発表の機会を提供し、メディアへの発信も積極的に行ってています。

公式サイト：<https://www.matzu.net/>

GARDE



出展アーティスト

藤本まり子／金和司／小野原和紀／川植隆一郎／雨宮ホザナ栄輝／Gunoterre／福田桂子

展覧会開催概要

タイトル : 「Sprouting in GreenPoint」

期間 : 2025年11月20日(木)～12月20日(土)

住所 : GOCA by Garde 515 W 23rd St, New York, NY 10011

入場料 : 無料

公式サイト : <https://www.goca.gallery/>

アーティストプロフィール

藤本まり子 (ふじもとまりこ)



GARDE

1991年東京都生まれ。2014年多摩美術大学油画専攻卒業後、2021年にニューヨークへ移住。記憶や感情、日常の視点の変化をテーマにした作品を発表。東京とニューヨークを拠点に活動し、これまでに東京で2度、ニューヨークで3度の個展を開催。GINZA SIX内FOAM CONTEMPORARYでの「Parallel City - 6 Artists, 1 Studio, Infinity Worlds」（2025年）など多数の展覧会に参加。作品は弘前れんが倉庫美術館などに収蔵。

Instagram : https://www.instagram.com/mariko_fujimoto/

金和司（かなわつかさ）



愛知県小牧市出身。ブルックリンを拠点に、クラブカルチャーから着想を得たリズム・光・音・時間・空間の関係性をキャンバス上に表現。DJが音を操るように、色と光を即興的に扱うスタイルで注目を集め。作品は弘前れんが倉庫美術館にも収蔵。

Instagram : https://www.instagram.com/tsukasa_kanawa/

小野原和紀（おのはらかずき）



GARDE

歌舞伎や文楽、狂言など日本の伝統演劇の背景美術を手掛けた後、2021年よりニューヨークへ拠点を移す。現代的なモチーフを通じて「不可視の存在」をテーマにした象徴的な作品を制作。新たなスタイルに挑戦し続けている。

Instagram :

https://www.instagram.com/kazuki_onohara?igsh=NnZld3Uwa3h3a29k&utm_source=qr

川植隆一郎（かわうえりゅういちろう）



2018年富山大学芸術文化学部卒業。2023年よりニューヨークを拠点に活動。日常の小さな瞬間を哲学的視点で捉え、絵画として再構築することで、思考と感覚の境界を探る。

Instagram : https://www.instagram.com/kawaue_ryu/?hl=ja

雨宮ホザナ栄輝（あめみや・ほざな・えいき）



GARDE

多摩美術大学卒業後、ニューヨークへ移住。多様なテーマに応じて作風を変化させ、アメリカ国内外で精力的に展示を行う。

Instagram : <https://www.instagram.com/ameeee.art/>

Gunoterre (グノテール)



日本大学芸術学部卒業。東京での活動を経て結婚を機に渡米。白を基調とした繊細な色彩と日本の美意識に基づく作品を発表。大手町駅構内や老舗店舗のパブリックアートも手掛ける。近年は「記憶」と「再生」をテーマに、立体要素と平面を融合した新シリーズを展開。

Instagram : <https://www.instagram.com/guno.terre/>

福田桂子 (ふくだけいこ)



長崎県出身。動物や自然、ダンス、窓などから着想を得たカラフルで質感豊かな作品を制作。絵本作家・美術講師としても活動し、2025年にはアメリカ・Kin House Galleryでのレジデンシーに参加。



Instagram: https://www.instagram.com/keikofukudart?igsh=MWFteWZtbjBoZDI3MQ%3D%3D&utm_source=qr

GOCA by Garde

GARDE が手掛けるアートギャラリーである GOCA by Garde は、ニューヨーク・切尔西地区に位置する日本およびアジアの現代アートに特化したギャラリー。絵画、彫刻、陶芸を通じて新進気鋭から著名なアーティストを紹介し、文化交流と対話を促進する場としての活用を目指しています。

Chelsea 地区は、世界有数のアートとカルチャーの中心地として知られ、現在では約 200 のギャラリーが集まり、著名アーティストの展示から若手による実験的な作品まで、幅広いアートが展開されています。

そのような Chelsea という舞台において、GARDE はこれまで築き上げてきた空間デザインのノウハウと、アーティストとのネットワークを最大限に活かし、アートを愛する人々が集い、交流する場を創出します。そして、GOCA by Garde が生み出す新たなインスピレーションと可能性が、アートを通じて社会にポジティブな影響をもたらすことを期待しています。

GARDE (ギャルド) について

ブランディング・デザイン会社として、ラグジュアリーを中心としたリテール、オフィス、レジデンス、ホテルや飲食、またこれらの複合施設等、様々な分野の空間をデザイン。グローバルネットワークを駆使し、コンサルティング、デザイン、コーディネーションという 3 つの柱とする各分野でクライアントのビジョンを具現化し、卓越したデザインと機能性が結び付く空間を創造する。東京本社の他、ミラノ、パリ、香港、上海、シンガポール、クアラルンプール、ジャカルタ、ドバイ、ニューヨーク、ロサンゼルスと世界各地に拠点を持つ。

GARDE 公式 HP : <https://www.garde-intl.com/>

DESIGN MAGAZINE : <https://gardedesignmagazine.com/>

Instagram : https://www.instagram.com/garde_world_design/

Facebook : https://www.facebook.com/Garde_world_design-106875268137204/

LinkedIn : <http://nl.linkedin.com/company/garde-usp>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 GARDE PR チーム

Tel.03-3407-0007 E-mail : info@garde-intl.com